

## 市民の陳情 実る ― 健康福祉常任委員会

①「介護従事者の勤務環境改善及び処遇改善の実現」を求める陳情(昨年12月から継続審議)……全員一致で採択。委員会提出議案として介護従事者の勤務環境改善及び処遇改善を求める意見書を提出しました。

②受動喫煙防止条例の早期実現を求める陳情……全員一致で採択。先進自治体を視察し、条例制定へと繋がります。

③重度訪問介護に関する陳情……継続審議。陳情者と所管に対し第1回目の聞き取り調査を行いました。陳情者ご自身が重度障害をお持ちで、移動時の介助サポートを増やしてほしいという内容です。

社会保障や福祉は「顔の見える関係」が基本。皆さんからの陳情や要望に、一つひとつ腰を据えて真摯に取り組んでまいります。

## 本来の主旨に則した介護体制を ― 議員提出議案

次期介護保険制度改正における「要介護1・2」の生活援助等の慎重な検討を求める意見書(生活者ネット・社民の会提出)が採択されました。これは第7期(平成30～32年)の介護保険事業計画に向けた制度見直しにあたり、軽度とされる方への援助サービスや福祉用具貸与等を、おそれと保険給付から外さないようしっかり検討してほしいというものです。

軽度の要支援者へのサポートは、介護の重度化予防につながる大切なケア対策です。介護保険制度を将来にわたり正しく持続させていくために、コスト管理を優先させるような見直し策は断固避けてもらいたいと思います。

## 参議院選挙のご報告と決意



社民党副党首・福島みずほは、みなさまのご支援をいただき参議院の議席を守り抜きました。

とはいえ、党全体として見れば議席を1つ減らす、大変厳しい選挙結果となりました。しかしながら、この多摩市でいただいた社民党と福島みずほへのみなさまのご期待は、しっかりと受け取め政策に生かしてまいります。

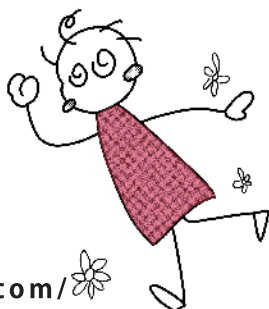
改憲勢力が2/3を超えた今、私たち社民党はこれまで以上の努力と覚悟をもって憲法を守らなければなりません。

福島みずほは、大臣の椅子を蹴ってまでも沖縄の基地問題に立ち向かい、敢然と筋を通した政治家です。99%の人々のために働く、その仕事をこれまで以上に強く、熱く進めてまいりますので、どうかよろしく願いいたします。

## 街頭で、コミック・リポート『タンバリン通信』をお配りしています。

多摩市のこと、世の中のこと。  
あれやこれやを伊地智恭子が描いています。  
バックナンバーをブログに載せていますので、是非ご覧ください。

公式ブログ『キョーコ式ランドスケープ』  
<http://kyokolandscap.blog.fc2.com/>



● お困りごとがありましたら、  
● お気軽に下記へご相談ください。  
● また、「伊地智恭子とまちづくりの会」  
● (年会費1,000円)はいつでも会員募集中!  
● ご寄付やボランティアも大歓迎です。  
● ご連絡をお待ちしています。

● TEL / 042-400-6264  
● E-mail / [ipanema\\_red@yahoo.co.jp](mailto:ipanema_red@yahoo.co.jp)  
● 伊地智 恭子(社民党)